

第84回国民スポーツ大会
第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会

第6回 広報・地域づくり専門委員会



**JAPAN
GAMES**



書面開催資料

書面開催日：令和8年2月4日（水）



島根 **かみあり** 国スポ・全スポ
第84回国民スポーツ大会 **2030** 第29回全国障害者スポーツ大会
自分を**超**えろ、神話をつくれ



島根県観光キャラクター「しまねっこ」

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会
第6回広報・地域づくり専門委員会 書面開催項目

期日：令和8年2月4日(水)

1 委員名簿	P 2
2 報告事項	
(1) これまでの大会準備経過	P 4
(2) 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 島根県準備委員会決定事項	P 8
(3) 広報の取組状況	P 9
(4) 今年度の広報・地域づくりの取組	P11
(5) 広報・地域づくりスケジュール	P15
(6) 滋賀国スポ・障スポの広報,おもてなし等の状況 (視察報告)	P16

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 広報・地域づくり専門委員会

(敬称略)

No.	分野	所属	役職	フリガナ氏名	備考
1	学識 経験者	国立大学法人島根大学	学術研究院教育学系 教授 (視覚伝達デザイン)	コタニ ミツル 小谷 充	委員長
2		公立大学法人島根県立大学	地域政策学部 講師(ブランディング論)	ヒライ トシアキ 平井 俊旭	
3	メディア 広告	山陰広告協会	事務局長	タカハシ ケンイチ 高橋 賢一	
4		日本放送協会松江放送局	コンテンツセンター センター長	コシノ セイジ 越野 政司	
5	スポーツ	公益財団法人島根県スポーツ協会	総務・企画課 課長	タナベ ノリカズ 田部 仁一	
6	福祉	社会福祉法人島根県社会福祉協議会	総務企画部 部長代理	ヒノキダニ ハルヒコ 檜谷 春彦	
7	産業 経済	島根県商工会議所連合会	総務企画部 財務担当部長	フクムラ ヒトミ 福村 仁美	
8		島根県商工会連合会	事務局次長	ヨネダ ユタカ 米田 豊	
9	観光	公益社団法人島根県観光連盟	専務理事	マツモト シュウキチ 松本 修吉	
10	社会団体	公益財団法人島根県老人クラブ連合会	副会長・若手委員長	タケベ マサト 竹邊 正人	
11		新)未来へつなぐいのち島根県連盟 旧)島根県連合婦人会	副会長	トリイ キョエ 鳥居 清枝	
12		公益社団法人日本青年会議所	中国地区島根ブロック協議会 会長	シン ミシマ ユウキ 新 三島 裕貴 キウキノシタ アツシ 旧 木下 淳	
13		島根県公民館連絡協議会	会長	ナガノ マサオ 長野 正夫	
14	市町村	島根県市長会	事務局次長	ツチエ ミツル 土江 充	
15		島根県町村会	事務局次長	ハナオカ トシナオ 花岡 俊直	
16	県	政策企画局広聴広報課	課長	オカモト ヒロミ 岡本 浩美	
17		地域振興部しまね暮らし推進課	課長	アオキ サトル 青木 悟	
18		環境生活部スポーツ振興課	課長	マツモト モリマサ 松本 守正	副委員長
19		教育庁保健体育課	課長	オオタ シュンスケ 太田 俊介	

2. 報 告 事 項

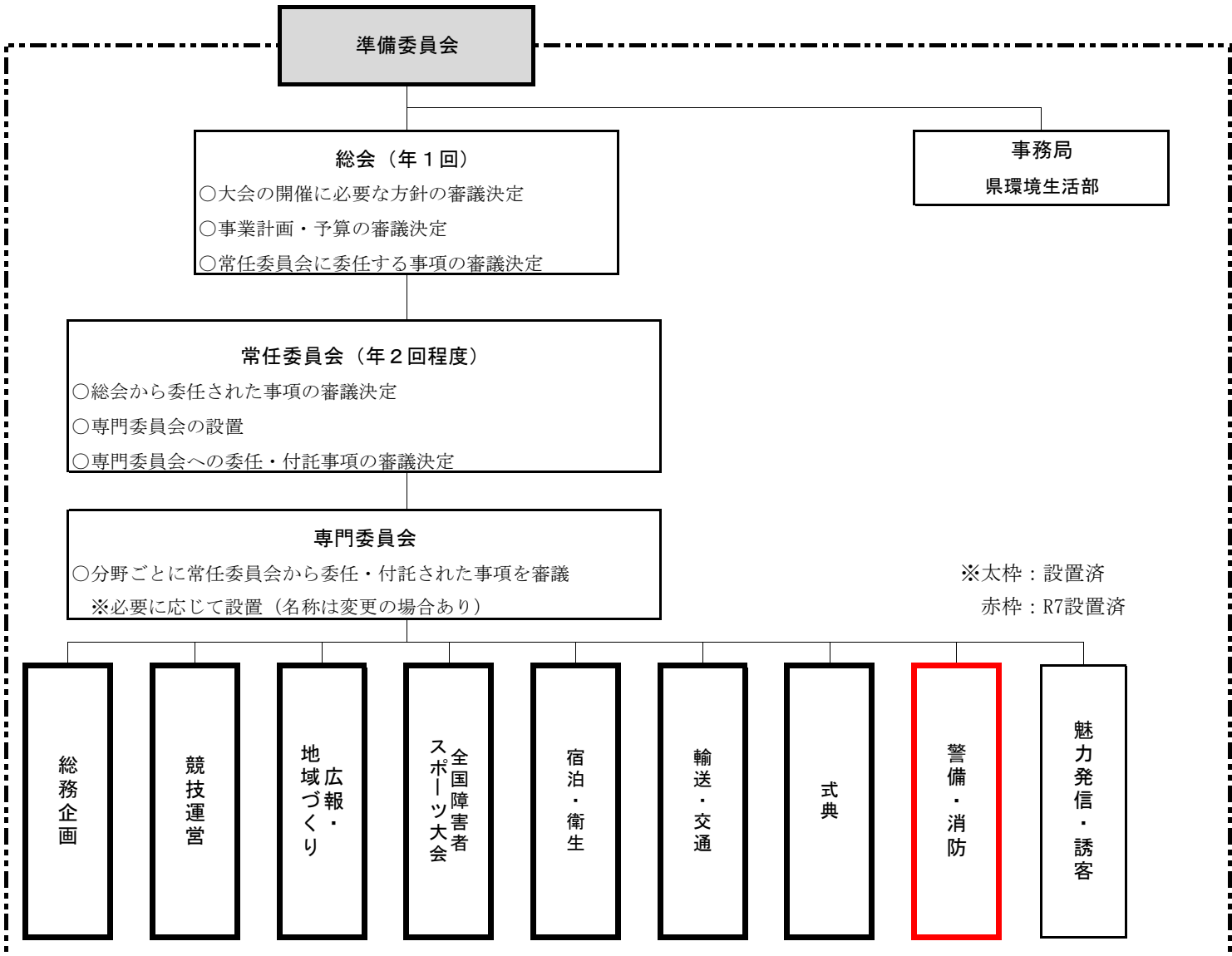
これまでの大会準備経過

年 月 日	内 容
平成30年 9月3日	(公財) 島根県体育協会が理事会・臨時評議員会で、第84回(2029年)国民体育大会招致を決議
9月10日	(公財) 島根県体育協会が、第84回(2029年)国民体育大会招致に関する要望書を、(公財) 島根県障害者スポーツ協会が第29回(2029年)全国障害者スポーツ大会招致要望書を、それぞれ県、県議会、県教育委員会に提出
9月26日	県議会が「第84回国民体育大会及び第29回全国障害者スポーツ大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
10月25日	知事が県議会全員協議会において、両大会を2029年に招致することを表明
11月7日 11月8日	県、(公財) 島根県体育協会、県教育委員会が連名で、開催要望書を(公財) 日本スポーツ協会と文部科学省に提出
12月13日	(公財) 日本スポーツ協会国体委員会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が了承
平成31年 1月16日	(公財) 日本スポーツ協会理事会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が内々定
令和元年 10月1日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会を設置、3回にわたり会議を開催
令和2年 6月3日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会の提言書を岸本強座長より知事に提出
9月25日	公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁及び鹿児島県の4者が鹿児島国体及び鹿児島大会を令和5年に開催することを決定し、これにより本県で開催予定の第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会を令和12年に1年延期することが決定
10月2日	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会設立総会・第1回総会を開催
令和3年 3月22日	準備委員会第1回常任委員会を開催
7月29日	準備委員会第1回総務企画専門委員会を開催
9月7日	準備委員会第1回広報・機運醸成専門委員会を開催

年 月 日	内 容
令和3年 10月7日	準備委員会第2回総務企画専門委員会を開催
10月12日	準備委員会第2回常任委員会を開催
令和4年 2月16日	準備委員会愛称・スローガン選定部会を開催
3月7日	準備委員会第2回広報・機運醸成専門委員会を開催
3月11日	準備委員会第3回総務企画専門委員会を開催
3月11日	準備委員会第1回競技運営専門委員会を開催
3月16日	準備委員会第2回総会を開催
10月20日	準備委員会第3回広報・機運醸成専門委員会を開催
12月7日	準備委員会第4回総務企画専門委員会を開催
12月16日	準備委員会第3回総会を開催
令和5年 1月17日	準備委員会第2回競技運営専門委員会を開催
2月17日	準備委員会第5回総務企画専門委員会を開催（書面開催）
3月9日	準備委員会第3回常任委員会を開催（書面開催）
7月11日	準備委員会第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
7月14日	準備委員会第4回総会を開催（書面開催）
7月27日	準備委員会第1回広報・地域づくり専門委員会を開催
9月4日	準備委員会第6回総務企画専門委員会を開催
令和6年 2月6日	準備委員会第2回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
2月9日	準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催（書面開催）
3月6日	準備委員会第7回総務企画専門委員会を開催
3月14日	準備委員会第4回常任委員会を開催
5月30日	準備委員会第2回広報・地域づくり専門委員会を開催
6月25日	準備委員会第8回総務企画専門委員会を開催
7月3日	準備委員会第5回総会を開催

年 月 日	内 容
令和6年 10月17日	準備委員会第1回宿泊・衛生専門委員会を開催
12月17日	準備委員会第4回競技運営専門委員会を開催
12月20日	準備委員会第1回輸送・交通専門委員会を開催
令和7年 1月29日	準備委員会第3回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
2月3日	準備委員会第3回広報・地域づくり専門委員会を開催
2月6日	準備委員会第1回式典専門委員会を開催
2月13日	準備委員会第9回総務企画専門委員会を開催
3月13日	準備委員会第5回常任委員会を開催
3月17日	準備委員会第4回広報・地域づくり専門委員会を開催（書面開催）
6月2日	県、（公財）島根県スポーツ協会、県教育委員会が連名で、開催申請書を（公財）日本スポーツ協会と文部科学省に提出
6月30日	準備委員会第5回広報・地域づくり専門委員会を開催
7月7日	準備委員会第10回総務企画専門委員会を開催
7月16日	（公財）日本スポーツ協会理事会において、第84回（2030年）国民スポーツ大会の島根県開催が内定（国スポ内定に伴い第29回全国障害者スポーツ大会の島根県開催が併せて内定）
7月29日	準備委員会第6回総会を開催
12月17日	準備委員会第2回宿泊・衛生専門委員会を開催
12月18日	準備委員会第2回輸送・交通専門委員会を開催
令和8年 1月23日	準備委員会第5回競技運営専門委員会を開催
1月29日	準備委員会第2回式典専門委員会を開催

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 組織図



※太枠：設置済
赤枠：R7設置済

総 会	大会開催に係る根幹的事項の審議・決定を行う最高機関 開催基本方針、会則の制定、事業計画、予算・決算、常任委員会への委任事項等
常 任 委 員 会	実質的な施策の審議・決定を行う機関 総会から委任された事項（開催基本計画、会場地市町村・実施予定競技の選定等）の審議決定
専 門 委 員 会	専門的な施策の審議・調査を行う機関（必要に応じて設置）
・ 総務企画	総合計画、会場地市町村の選定、施設整備方針、施設基準、募金・企業協賛等
・ 競技運営	実施競技選択方針、運営計画、競技役員養成、用具の整備等
・ 広報・地域づくり	広報基本方針、名称、シンボルマーク、マスコット等の制定、 県民活動基本方針、地域連携の推進等
・ 全国障害者スポーツ大会	大会の開催準備
・ 宿泊・衛生	宿舍・配宿、食事・弁当、医療救護対策、防疫、食品・環境等
・ 輸送・交通	全国輸送、総合開会式の輸送、競技会場地等の輸送計画等
・ 式典	開・閉会式、式典演技、式典音楽の計画等
・ 警備・消防	開・閉会式、競技会場の警備、消防防災対策
・ 魅力発信・誘客	県外からの誘客につなげる歴史・自然・文化など地域資源の整理等

第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会決定事項

○第 6 回総会（令和 7 年 7 月 2 9 日）

- ・令和 6 年度事業報告
- ・令和 6 年度収支補正予算（第 2 号）（会長専決処分）
- ・令和 6 年度収支決算
- ・令和 7 年度暫定収支予算（会長専決処分）
- ・令和 7 年度事業計画
- ・令和 7 年度収支予算
- ・イメージソングの選定

各委員会の会議資料については、以下県のHP配下に PDF ファイルをアップしています。

【島根県 HP】

くらし > 文化・スポーツ > スポーツ > 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会 > 準備委員会

https://www.pref.shimane.lg.jp/life/bunka/sports/dai84kaikokusupo_dai29kaisyouspo/junbiiinkai/

（右記 QR コードも同様のページへ遷移します。）



広報の取組み状況

No	広報物・広報媒体	内容等
1	<p>スポーツレクリエーションフェスティバル</p> 	<p>【開催日・会場】</p> <p>①令和7年6月28日 島根県立体育館 ※来場者数：約500人</p> <p>②令和7年9月27日 出雲だんだんとまどアリーナ ※来場者数：約1,100人</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・缶バッジ制作体験を実施 (①約120人 ②250人) ・パンフレット配布やPR動画を流す
2	<p>しまねっこまつり2025</p> 	<p>【開催日・会場】</p> <p>令和7年9月23日 くにびきメッセ ※来場者数：約15,000人</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・缶バッジ制作体験（約350人） ・ボッチャ競技の体験（約200人） <p>※体験した人へガチャマシーンを使ってグッズプレゼント)</p>
3	<p>大会PRポスター作成</p> 	<p>準備委員会総会で発表したこのデザインは、障がいのある方とデザイナーの共創によって生まれた、「バディアートプロジェクト」により作成。「バディアートプロジェクト」とは、アートを通じて、障がいのある方が社会のヒカリになることを目的に、山陰パナソニック株式会社が地域貢献活動の一つとして取り組まれているプロジェクトで、制作にあたり、島根県の東部、西部、隠岐地区の障がい者施設にご協力いただき、障がいのある方それぞれが独自の感性や視点で、スポーツ大会や島根をイメージしたデザインをし、それらを基にプロのデザイナーが協力し共同制作。</p>

<p>4</p>	<p>大会イメージソング決定</p> 	<p>・第6回総会にて、全国応募していた大会イメージソングが決定</p> <p>曲名：「ミソロジー ～神話のはじまり～」</p>
<p>5</p>	<p>さんべ祭（おおだ教育フェスタ）</p> 	<p>【開催日・会場】 令和6年10月20日 国立三瓶青少年交流の家 ※来場数約1,000人</p> <p>【内 容】 ・缶バッジ制作体験（約100人） 大田市で開催する弓道、空手道、柔剣道のしまねっこ図柄の缶バッジを制作。</p>
<p>6</p>	<p>山陰中央新報（令和8年1月1日新春紙面）</p> 	<p>例年、山陰中央新報1月1日の新春紙面記事に国スポ・全スポの情報を掲載。 今年の新春紙面で掲載したのは、国スポ、全スポに向け、日々活動しているチームのインタビュー記事、大会PRポスター（バディアートデザイン）及び募金箱の制作に携わった方へのインタビュー記事。</p>

今年度の広報・県民参加の取組について

令和7年度は大会開催5年前であり、開催内定を契機に県民向け広報、機運醸成の取組をより県民の方の目に入るよう、推進した。

【大会までのスケジュール】

年度 (西暦)	R 6 (2024)	R 7 (2025)	R 8 (2026)	R 9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	
開催まで	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年	
開催地	佐賀県	滋賀県	青森県	宮崎県	長野県	群馬県	島根県	
開催手続	中央競技団体 正規視察	開催申請書 提出 開催内定		文科省・ 日本スポーツ協会 総合視察		国スポ・リハーサル大会	全スポ・リハーサル大会	島根 かみあり国スポ 全スポ
			開催 決定					

1. 広報の取組

(1) 内定を契機とした横断幕等の設置

7月16日(水)に開催内定。これを契機として、「島根かみあり国スポ・全スポ」の横断幕及び懸垂幕を掲出し、より県民の方

➤ 掲出場所・期間

- ・横断幕：旧一畑百貨店歩道橋（北側）
令和7年9月末まで掲出。今後も掲出予定。
- ・懸垂幕：松江・出雲・雲南・浜田・隠岐合同庁舎
当面の間



旧一畑百貨店歩道橋



浜田合同庁舎

(2) 大会ホームページでの発信

- 大会に関する情報やイベントの情報等のほか、県内の選手や指導者、選手の活躍を支える企業のインタビュー記事等を掲載



(3) マスコットキャラクターを活用した広報及び広報・募金グッズの制作

- イベントでの広報グッズの制作、配付。募金グッズの制作
- 開催内定を契機として制作した大会PRポスターを内施設等へ配布

【広報グッズ例】



クリアファイル



缶バッチ



ボールペン

【募金グッズ例】



ぬいぐるみ



ガチャマシーン

【大会PRポスター】

※ポスターの主な配布先

- 各市町村
- 県内の小中学校
- スポーツ施設
- 公共施設（公民館等）



④募集する取組内容

(I)おもてなしの取組

(II)大会を盛り上げる取組

(III)スポーツに関わる取組

(IV)魅力を発信する取組

おもてなしの取組




- ・ゴミ拾い等の清掃活動を行う
- ・地域の環境活動へ参加するなど

大会を盛り上げる取組



- ・大会イメージソングの活用
- ・募金箱への募金など

スポーツに関わる取組



- ・地域のスポーツイベントや健康づくり教室への参加
- ・地元のプロスポーツを応援など

魅力を発信する取組



- ・島根の魅力をSNS等で発信
- ・地域密着型ツアーの実施など



イメージ

(2) 募金箱等の設置

大会周知及び県民参加の取組を推進するため募金を呼びかけ

① 募金箱

募金箱

県有施設を中心に設置

※ 募金箱設置予定箇所

- ・くにびきメッセ
- ・グラントワ
- ・サヒメル
- ・ゴビウス 等



ガチャマシーン



② ガチャマシーン

イベント等で設置し、募金の呼びかけ及び大会周知につなげる

※都度、見直しをかけていく

年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
年前	10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年	
開催状況						内定		正式決定		リハーサル大会	本大会	
大会機運	興味・関心向上			県民意識の高揚・参加・応援機運向上			県民の一体感・歓迎ムードの醸成			郷土愛の定着		
1 愛称・スローガン、マスコット等による広報	愛称・スローガンの募集・決定		デザインガイドマニュアル作成		マスコットキャラクター・ロゴデザインの活用							
2 イメージソングによる広報						イメージソングの募集・決定	歌唱者決定 ダンス制作 映像制作					
3 広告物による情報発信（印刷物・グッズ等）					パンフレット・リーフレット等の作成							
					広報グッズの作成・配布（クリアファイル、缶バッジ、シール等）							
					大会PRポスター作成	大会公式ポスター作成		大会広報誌の検討・発行			ガイドブックの作成	
4 多様なメディアによる広報						SNSを活用した情報発信						
						県HPの活用						
						大会専用（選手・指導者・チーム・競技紹介）HPの開設・活用			大会専用HPの改修（スマホアプリの運用含む）			
						デジタルツールの検討						
	新聞・ラジオ・テレビ等による広報											
5 イベント等による広報								開催決定イベント	1年前イベント		100日前イベント	
	関係団体等との連携イベント出展											
6 広告物による情報発信（屋外広告物）								横断幕・懸垂幕				
								広告塔の設置（電光掲示板への掲出含む）		歓迎塔等の設置		カウントダウンボード等の設置
7 記録映像等の制作										記録映像・記録写真集の作成		
8 参加章等の作成										参加章・記念章の作成		記念グッズの作成
9 県民参加の取組				県民運動基本方針・計画の策定		県民参加の取組方針検討・広報準備（リーフレット印刷、HP改修等）		県民参加の取組（第1フェーズ） ・既存の取組（個々）の募集・広報・波及（清掃活動、スポーツ活動・観戦、伝統芸能活動（神楽）等）		県民参加の取組（第2フェーズ） ・第1フェーズに加え、一体的な活動の呼びかけ（スポーツゴミ拾い、大会関連イベントへの参加、広報・運営ボランティア等への参画）		

第84回全国スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

わた SHIGA 輝く国スポ視察報告（総合開会式）

※広報・地域づくり専門委員会関連の写真を抜粋

■日 時：令和7年9月28日（日） ■場 所：彦根駅、平和堂HATOスタジアム

【彦根駅、駅から開会式会場】

- 彦根駅内はSHIGA国スポ・障スポの歓迎装飾が多くみられ、選手への応援メッセージなども掲示してあり、駅員が国スポ・障スポデザインのポロシャツを着用していた。
- 駅内には、駅周辺及び駅から開会式会場までの経路等を案内されている「案内所」を設置していた。
- 駅から開会式会場までの道路沿いには、大会のPR看板、広報物などが多く設置していた。また、駅前前に並んでいる飲食店にも滋賀国スポ・障スポの歓迎装飾が多くみられた。
- 彦根市役所前周辺は車両通行止めにして「おもてなしストリート」を開会式の翌日以降、展開し多くの方で賑わっていた。



駅内展示



駅内案内所



駅前ビジョン



おもてなしストリート



おもてなしストリート



看板

【会場内、おもてなSHIGAエリア】

- ・開会式会場内はおもてなSHIGAエリアは、飲食・PR・物販エリア、企業協賛エリア、スポーツ・物販エリアの3か所があり開会式の式典前後に賑わっていた。



おもてなしオブジェ



おもてなSHIGAエリア マップ



フォトスポット



協賛企業パネル



協賛企業ブース



スポーツ・物販ブース



青森県ブース



飲食等ブース

わた SHIGA 輝く障スポ視察報告（開会式）

※広報・地域づくり専門委員会関連の写真を抜粋

■日 時：令和7年10月25日（土） ■場 所：平和堂HATOスタジアム

【彦根駅、駅から開会式会場】

- 彦根駅内はSHIGA国スポ同様、歓迎装飾等がされていた。
- 彦根駅の前の広場には虹色の歓迎装飾が設置してあった（障スポのみ）。
- 国スポ同様、駅から開会式会場までの道路沿いに大会のPR看板、広報物など設置していた。



彦根駅前展示物



開会式会場付近で来場者へ案内を配布

【開会式会場内及びおもてなSHIGAエリア】

- 開会式会場内はおもてなSHIGAエリアは、国スポ開会式と同様に飲食・PR・物販エリア、企業協賛エリア、スポーツ・物販エリアの3か所があり、いずれのブースも賑わっていた。
- 障スポの開会式の飲食・PR・物販エリアには、福祉施設関係の出店者も見られ、「おもてなしゲームコーナー」が追加されていた。



物販ブース



飲食ブース



PR・物販ブース
おもてなしゲームコーナー



企業協賛ブース

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会事務局

(島根県環境生活部島根かみあり国スポ・全スポ準備室内)

〒690-0876

島根県松江市黒田町 488-2 番地

TEL:0852-67-4134 FAX:0852-67-4147

E-mail: kokumin-sports@pref.shimane.lg.jp